

公共事業事前評価調書(平成 24年度予算要望)

所管課: 港湾課

担当班: 計画調査班

事業名	白浜港港湾整備事業		事業区分	港湾事業	事業主体	沖縄県
事業箇所	白浜港(竹富町)					
事業の諸元	物揚場(-2.0m)(L=65m)、船揚場(-2.0m)(L=110m)、泊地(-2.0m)(V=10,800m <sup>3</sup> )					
事業の概要	白浜港は、西表島の西側に位置しており、西表島船浮港との間に定期旅客船が4便/日就航しているほか、不定期の作業船や多くの地元小型船が利用している。本港は物揚場及び船揚場が不足しているため物揚場、船揚場及び泊地の整備を行う。					
事業の必要性・効果等	<p>《必要性》 小型船舶の増加に伴い、物揚場及び船揚場が不足しているため整備が必要である。</p> <p>《効果》 物揚場及び船揚場の整備を行うことで、遊漁船等の利便性向上を図ることが出来る。</p>					
事業期間	事業採択	平成 24年度		完了(予定)	平成 26年度	
全体事業費	4.7	(億円)	補助・単独の別	補助	補助率	9/10
費用対効果	B/C	総便益:B	(億円)	総費用:C	(億円)	基準年
	—	—		—		—
事業着手の熟度・上位計画との整合性						
環境への配慮	埋立を伴うため、赤土等流出防止対策等の環境対策を検討し、事業の実施にあたっては影響が少なくなるよう保全措置を行う。					
関係する地方公共団体等の意見	地元竹富町より船揚場の整備要望がある。					
概要図(位置図)	<p>The figure consists of two parts. On the left is an aerial photograph of the port area with overlaid colored rectangles and arrows indicating the planned improvements: a red rectangle for the cargo platform (物揚場), a blue rectangle for the boat platform (船揚場), and a yellow rectangle for the mooring area (泊地). On the right is a map of the island showing the location of the port (白浜港) relative to other ports like 鳩間港, 船浦港, 西表島, and 仲間港.</p>					